

2023年度 第3回 雄踏中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2023年11月14日（火） 15時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 雄踏中学校 1階会議室
- 3 出席委員 藤田 源大、坂下 正泰、藤田 雅光、古橋 由美子
関谷 みゆき、坂田 尚久、河瀬 俊夫、渥美 香由里
- 4 欠席委員 山内 勝己
- 5 学 校 松下 浩隆（校長）、中津川 広美（教頭）、石塚 琢磨（教諭）井口 卓大（教諭）馬淵 元余（教諭）、茂津目 和史（教諭）、藤松 昌一（CSディレクター）
教育委員会 牧野 知子さん
- 6 テーマ参加者 増田 悟子、平野 雄基、宮野 由香里、大村 知宏、高林 宏行
高柳 雄大、鈴木 凌平、松下 芙美、杉山 晋也、柳澤 美有、仲村 文秀
（以上 教諭）
- 7 教頭 開会挨拶
- 8 藤田会長 挨拶
 - ・雄踏中の校長もされ学校週休二日制を試験導入された 高橋さんが亡くなりました。
- 9 校長挨拶
 - ・先日サーラ音楽ホールで文化発表会を開催し良い発表会となりました。
 - ・生徒の体調に配慮し、インフルエンザ罹患率に注目しながら、行事を行っていきたいと思います。
- 10 教頭 前回会議録確認
 - ・一学期授業参観、VTR視聴を実施し、感想を述べて頂いた。
- 11 茂津目 防災訓練の振り返りについて
 - ・2日間にわたり、生徒は、煙、飲料水、応急手当、救助袋避難などを体験しました。意欲的に活動し、実際の被災時への大変さを実感することが出来たと思います。炊き出しについてはボランティアの皆さんの大変なご努力本当にありがとうございました。生徒から感謝のメッセージをご覧ください。
- 12 馬淵 職場体験振り返りについて
 - ・職場体験につきましては、雄踏地区を中心に多くの事業所に協力を頂き、充実した体験活動ができました。社会に向け子どもたちを送り出すことをめざし、学校としてできることを検討していきます。

13 分科会開催(テーマ：みんなで雄踏中の生徒を育てよう！)

議題1：確かな知力「ITCの活用と表現力の育成」

参加者：運営協議会メンバー（河瀬・坂下・古橋） 教員（石塚・馬淵・増田・平野・宮野）

ITC活用について

- ・生徒達がタブレットの使用になれており、学習面の理解がより深まることを目的にしたい。
- ・ICTを活用することでその準備に教員の負担がさらに増加しないか、心配している。
- ・実経験の中で学んでいく事、深く考えさせる事ことを一層大切にしてほしい。
- ・効率化やわかりやすさだけでなく、直接のつながりで人間力を磨くことも大切だと思う。タブレットに頼りすぎずうまく活用してほしいし、紙に書くことの良さもあるとおもう。

議題2：豊かな感性「情報モラルと校則」

参加者：運営協議会メンバー（藤田議長・坂田・関谷） 教員（大村・井口・高林・高柳・鈴木凌）

校則について

- ・白い靴は汚れが目立つし、色の指定しなくてもよいと思う。
- ・すべて自己判断ではなく、ある一定のルールがある方が現実的ではないか。最低限必要なルールを考えさせるのはどうか。

情報モラルについて

- ・各学年の実態をふまえると、使用する側のモラル向上が重要だと思う。
- ・地域全体でモラル向上の啓蒙が必要ではないか。情報モラル講座など開催、案内を出すなどしていく必要がある。

議題3：健やかな心身「健康教育・発達支援・特別活動」

参加者：運営協議会メンバー（藤田福会長・渥美） 教員（権田・茂津目・松下・杉山・柳澤・仲村）

健やかな心身について

- ・現在は発達障害を受け入れられつつあり、授業や学校生活における困り感を生徒自身や保護者が発信することで、環境改善ができる。
- ・発達支援は障害ではない、それぞれの個性として伝えていく事が重要、子ども達に教えていき広げていきたい。
- ・穏やかな地域特性の中、地域と学校で心のサポートが出来ている。
- ・運動会の見学は楽しみのひとつ。
- ・文化発表会のサーラ会場（3年に一度）は遠すぎて中々見に行けない。雄踏文化会館などで開催できないか、町民も見学したいと思っている。

連絡事項

- ・学校評価について
- ・3年生受検に向けた面接指導のお願い
- ・次回運営協議会開催予定日 2月19日（月）14：30～

議題：学校関係者評価、学校運営協議会事自己評価、次年度学校運営の基本方針について